

就業体験実施後30日以内又は当該年度の3月25日までのいずれか早い期日までに山口県インターンシップ推進協議会へ提出(必着)してください。

書

〇〇年8月25日

山口県インターンシップ推進協議会 様

【申請者】 学校名・学部・学科 〇〇大学〇〇学部〇〇学科
住 所 広島県〇〇市〇〇町1-2
氏 名 山口 太郎

山口県就業体験交通費・宿泊費補助要領第5条の規定により、補助金の交付を受けたいので、下記のとおり交付申請します。

記

就業体験実施日	〇〇年8月10日 ~ 〇〇年8月14日	
就業体験実施事業所	名称	株式会社〇〇
	所在地	山口県〇〇市〇〇町〇-〇
大学等への通学時の住所	広島県〇〇市〇〇町〇-〇	
就業体験実施中の居所又は宿泊先	山口県〇〇市〇〇町〇-〇	

1 誓約事項

- 本申請書及び添付資料に虚偽の記載はありません。
また、申請内容に虚偽が判明した場合は、補助金の返還等に応じます。
- 協議会から、追加書類の提出など検査・報告・是正のための措置の求めがあった場合は、これに応じます。
- 本補助金の対象となる経費について、国、都道府県、市町村その他の公的支援機関等から同趣旨の補助金の交付を受けていません。
- 訪問先企業からの交通費・宿泊費の受給の有無(※いずれかに○)
※支給がある場合は、その金額を下記「2 交付申請額」の②または④の欄に記入すること。
[交通費] ・あり(5,000 円) ・なし
[宿泊費] ・あり(円) ・なし
- 学校を通じて体験レポートを提出します。
※提出の確認ができなかった場合は、補助金の返還を求めることがあります。

〇〇年 8 月 25日 申請者氏名(自署) 山口 太郎

- 2 交付 記入例の場合、学生の大学の所在地は広島であるため交通費の補助上限額は3万円となる。今回実際に支払った交通費は3万円以内であるので「様式 1-2 号」A 欄の金額をそのまま記入。
※補助上限額を超える場合は、①欄には30,000円と記入。

交通費合計額 (補助上限額は地域ごとに異なる) ※下表参照	①	14,710 円
企業からの交通費支給額	②	(1 誓約事項(4)の[交通費]の金額) 5,000 円
宿泊費合計額 (補助上限額 6 万円)	③	(様式 1-2 号 E 欄の金額) 60,000 円
企業からの宿泊費支給額	④	(1 誓約事項(4)の[宿泊費]の金額) 0 円
交付申請額計 (①-②) + (③-④)		69,710 円

交通費の地域ごとの補助上限額

金額	地域 (大学等の所在地)
6 万円	北海道、東北 (青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島、新潟)
5 万円	首都圏 (茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、山梨)
4 万円	北陸 (富山、石川、福井)、中部 (長野、岐阜、静岡、愛知、三重)、沖縄
3 万円	近畿 (滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山) 四国 (徳島、香川、愛媛、高知) 中国 (鳥取、島根、岡山、広島、山口) 九州 (福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島)

3 振込先

(1) 口座名義人

フリガナ	ヤマグチ タロウ
口座名義人	山口 太郎

※申請者の名義と振込先の名義が異なる場合は、委任状 (様式第 1 - 3 号) を併せて提出願います。

(2) 通帳・口座番号等

① ゆうちょ銀行の場合

通帳記号	1	○	○	○	0	通帳番号	1	2	3	4	5	6	7	1
------	---	---	---	---	---	------	---	---	---	---	---	---	---	---

② ゆうちょ銀行以外の場合

金融機関名	○○	銀行	金庫・信用組合
支店名等	△△	本店・支店・出張所	
口座番号	普通・当座	1234567	

※補助金の確定額は、交付申請額と異なる場合があります。